

個人賞
毛利嘉孝
選

金悠進 [著]

京都大学学術出版会

第2回
音楽本賞
大 MUSIC BOOK AWARD

『ポピュラー音楽と現代政治
：インドネシア 自立と依存の文化実践』

【選評】 インドネシアのポピュラー音楽、ロック、インディーズ、メタル、パンクの発展を詳細に記述しながら、ミュージシャンたちが政治から距離をとり、反体制的な態度を示すだけではなく、皮肉なことに積極的に保守的で権威主義的な政治の主体になっていくことを丹念に描きだしている。ポピュラー音楽と政治はどのような関係を持つのか。今後の議論の起点にすべき挑発的な著作。